

2008年度 第1四半期決算概要説明

2008年 4月23日

キヤノンマーケティングジャパン株式会社

専務取締役 川崎 正己

本資料では、億円単位未満の端数は四捨五入により表示しております。

本資料で記述されている業績予想並びに将来予測は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、様々な要因の変化により、実際の業績は記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。

Canon

キヤノンマーケティングジャパン株式会社

目次

2008年 累計(1月～3月)

第1四半期の業績 P 2 ～ 9

2008年 業績予想

P 10 ～ 15

参考資料

P 16 ～ 25

1.連結の範囲および持分法適用会社

	2007年 12月末	新規	除外	2008年 3月末
連結子会社数	24	-	1	23
持分法適用会社数	0	-	-	0
合計	24	0	1	23

【連結子会社増減内訳】

1月、山陰キヤノン事務機(株)は、キヤノンシステムアンドサポート(株)と合併いたしました。

詳細につきましては、スライド資料のP17 関係会社出資関係図をご覧ください。

2. 比較連結損益計算書

単位: 億円

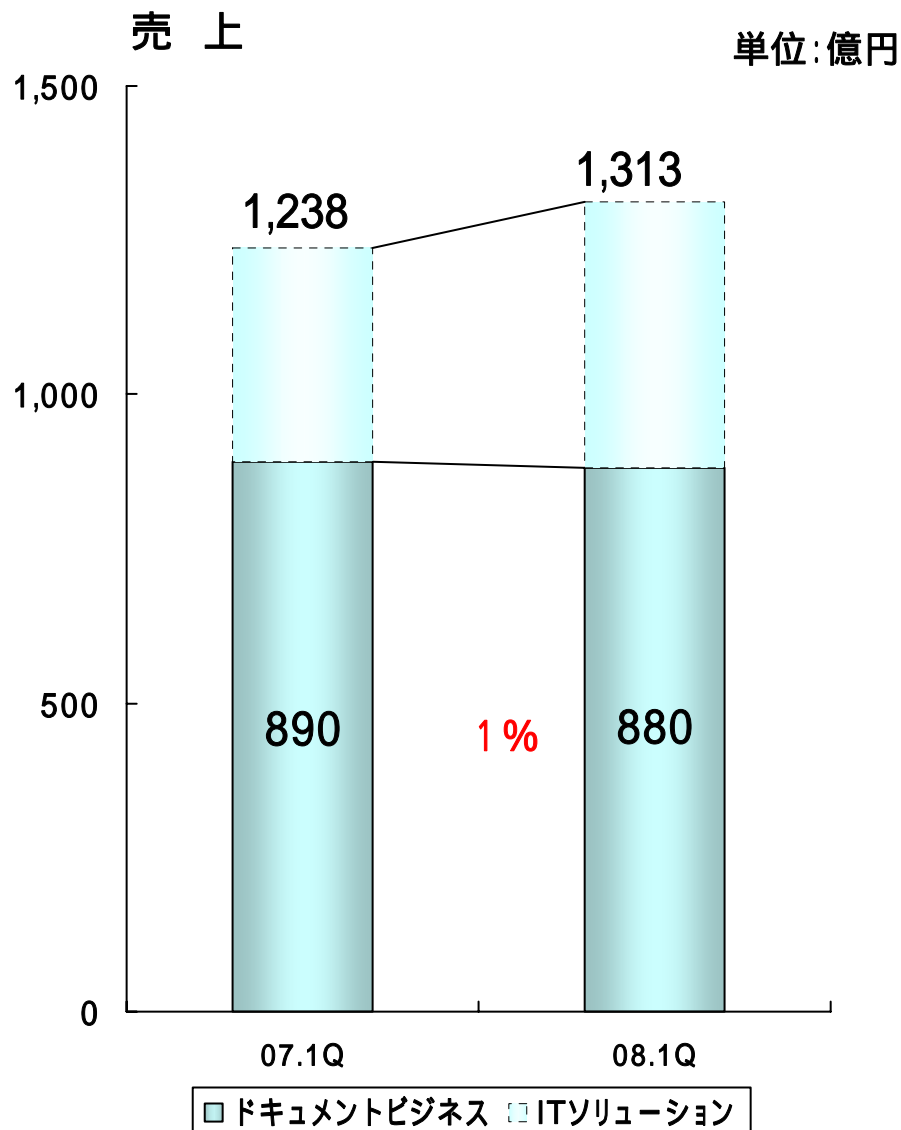
	2007年 1Q	2008年 1Q	前年同期比較	
			増減	伸び率
売上高 (率)	2,134	2,120	14	1%
売上総利益 (率)	(32.3%) 689	(31.9%) 677	(0.4%) 12	
営業利益 (率)	(4.4%) 94	(3.6%) 77	(0.8%) 17	18%
経常利益 (率)	(4.4%) 93	(3.7%) 78	(0.7%) 15	16%
税金等調整前四半期純利益	92	73	19	21%
四半期純利益 (率)	(2.4%) 52	(1.7%) 36	(0.7%) 16	31%
一株当り四半期純利益 (円)	34.42	25.03	(単位: 円)	

3. セグメント別売上

単位：億円

		2007年 1Q		2008年 1Q		前年同期比較	
		売上	構成比	売上	構成比	増減	伸び率
	ドキュメントビジネス	(890)	(42%)	(880)	(42%)	(10)	(1%)
	ITソリューション	(348)	(16%)	(433)	(20%)	(+85)	(+24%)
	ビジネスソリューション	1,238	58%	1,313	62%	+75	+6%
	コンシューマ機器	632	30%	605	29%	27	4%
	産業機器	264	12%	202	9%	62	23%
	合計	2,134	100%	2,120	100%	14	1%

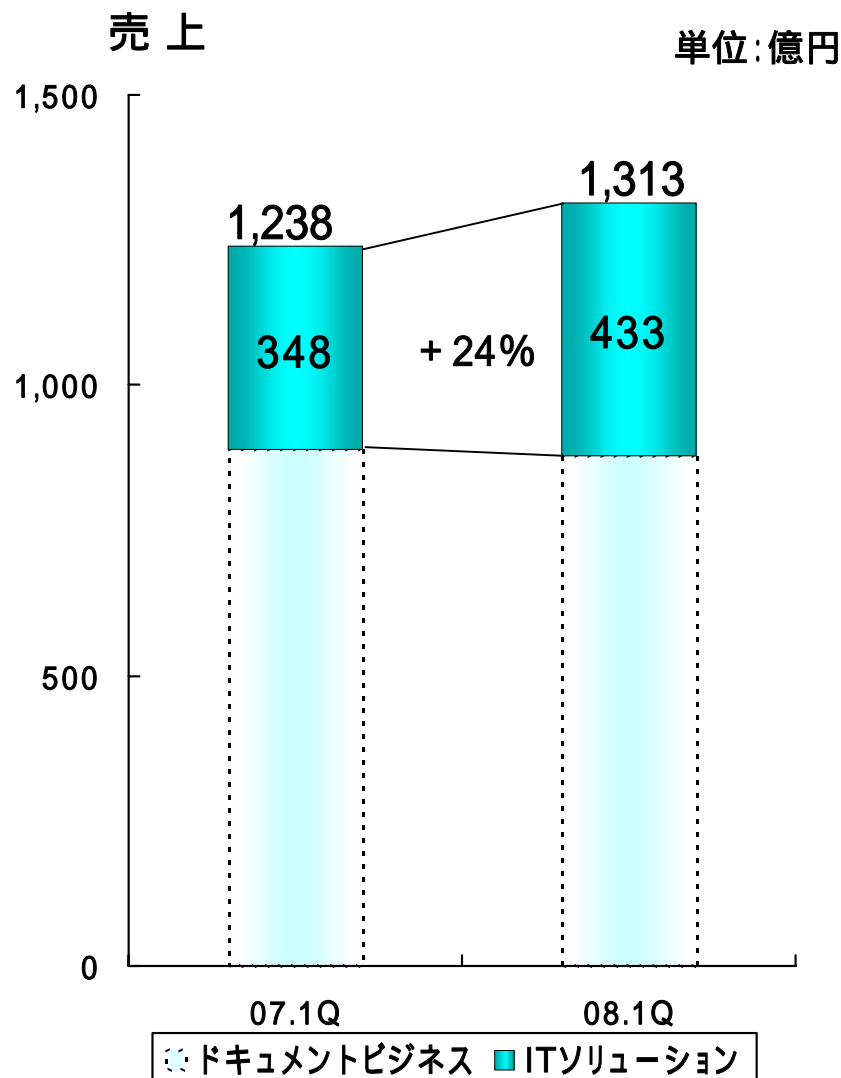
4-1.セグメント情報(ドキュメントビジネス)



対前年伸び率 (連結・金額)	2008 1Q
ビジネス機器	4%
保守サービス	+2%
ドキュメントビジネス 計	1%

対前年伸び率	2008 1Q
LBP トナーカートリッジ (単体・金額)	+4%

4-2.セグメント情報(ITソリューション)

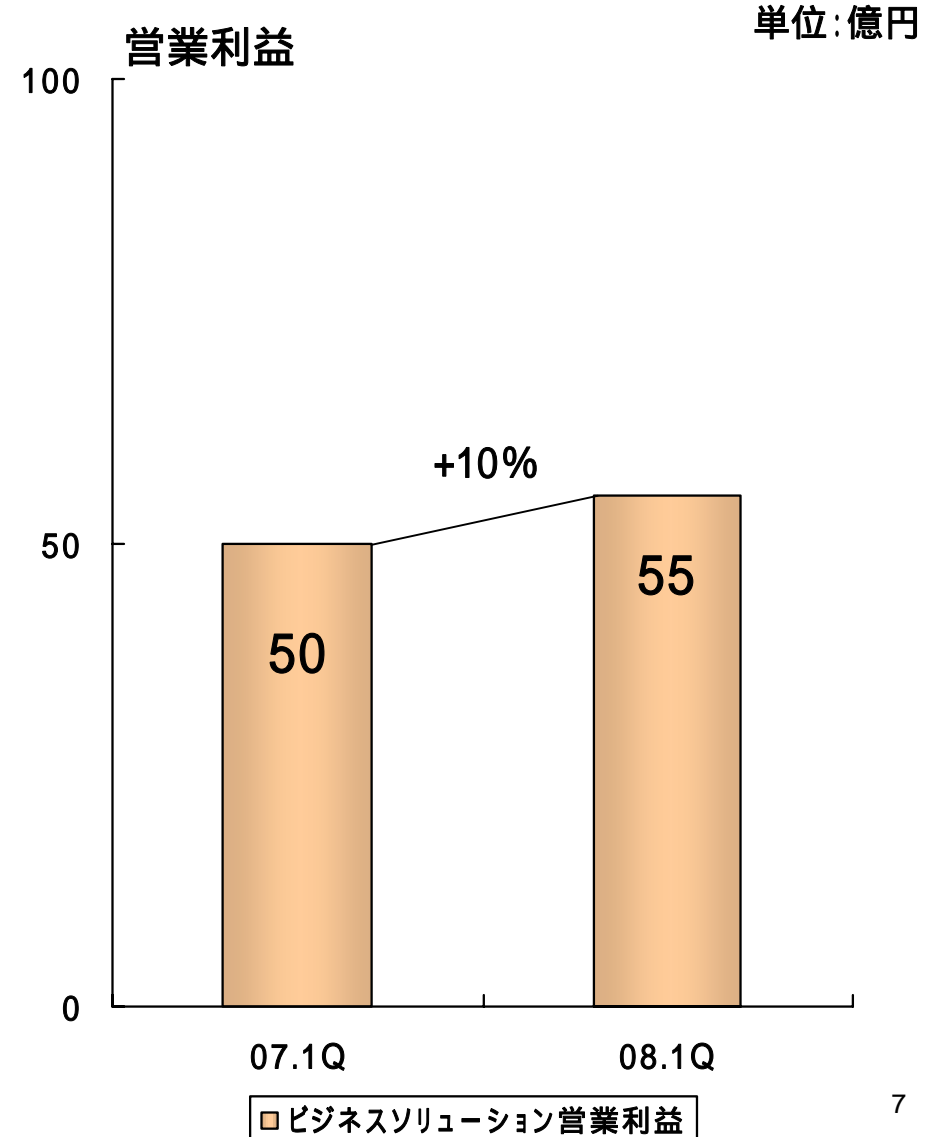
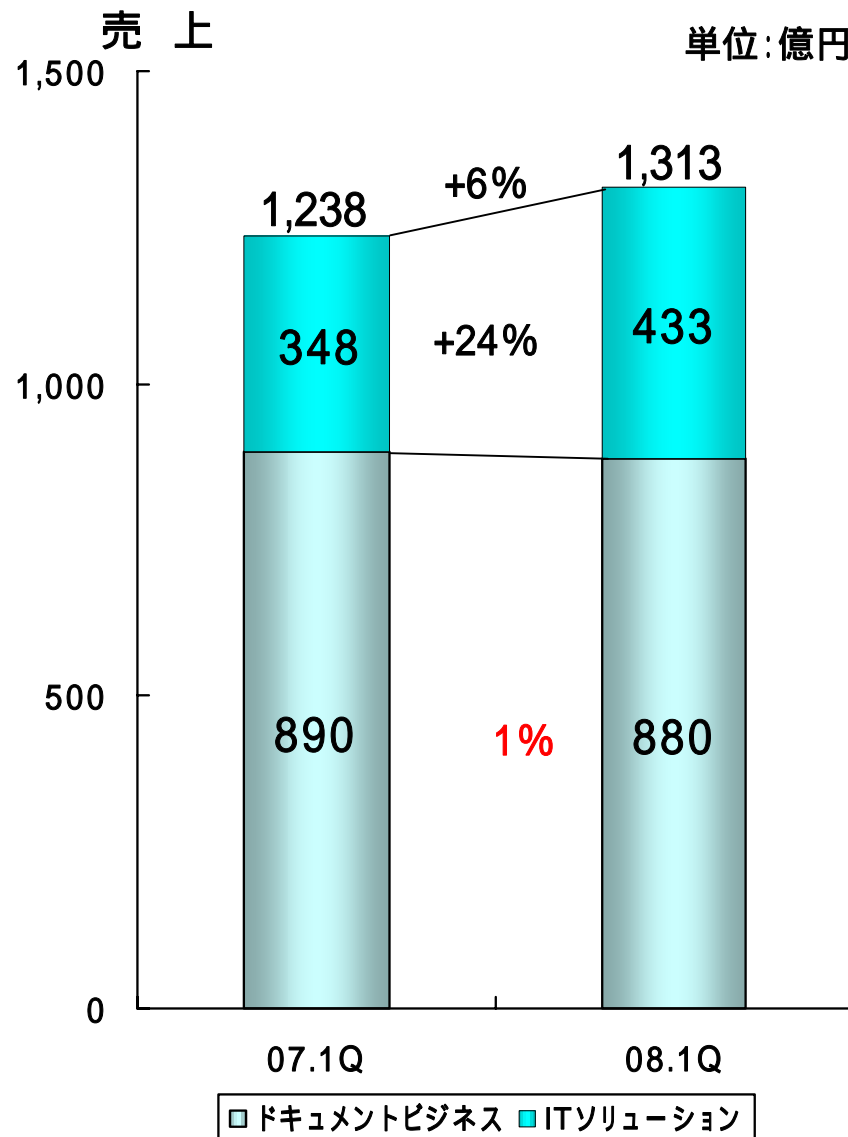


対前年伸び率 (連結・金額)	2008 1Q
ITサービス	+38%
ITプロダクト	8%
ITソリューション 計	+24%

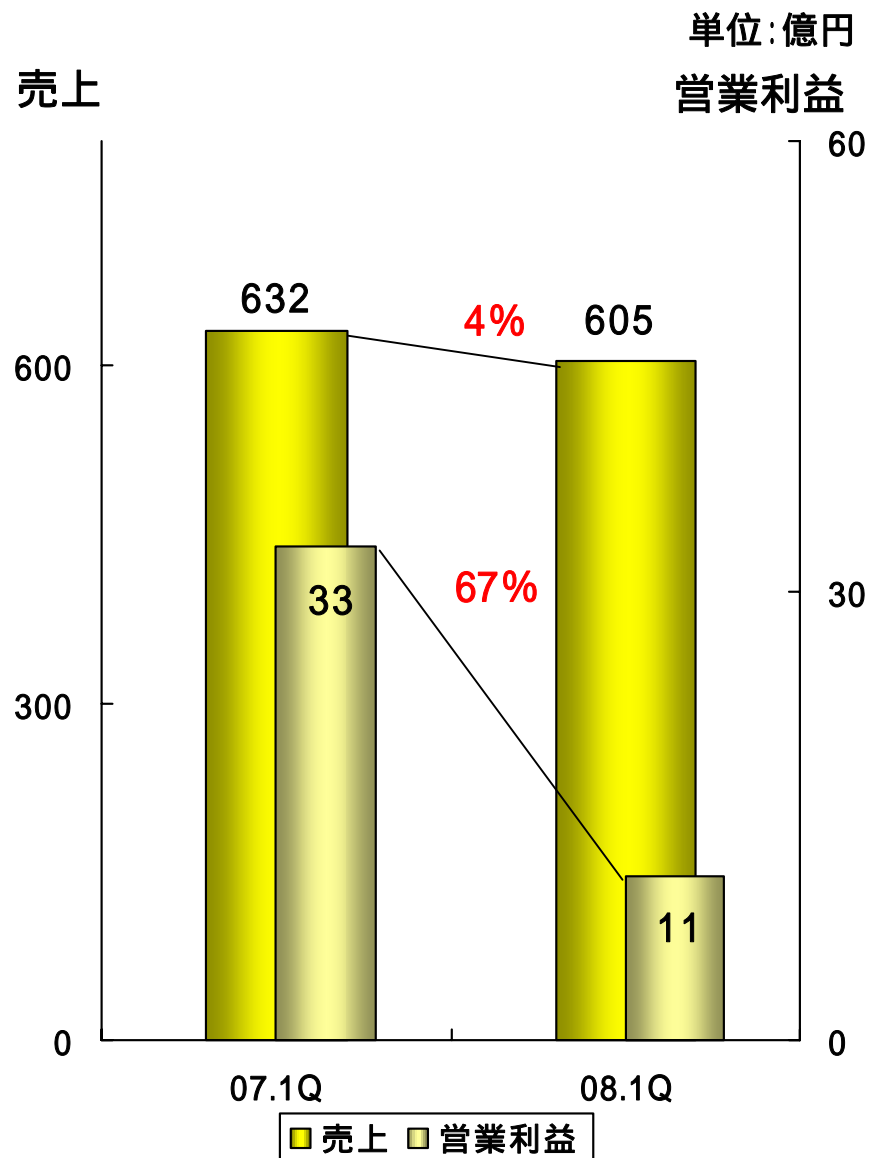
(単位:億円)

ITソリューション事業 関係会社売上	2008 1Q	対前年 伸び率
キヤノンソフトウェア	48.4	+25%
キヤノンシステムソリューションズ	124.3	+22%
キヤノンネットワークコミュニケーションズ	25.6	+21%
アルゴ21	71.6	-
計	269.9	

4-3.セグメント情報(ビジネスソリューション)



4-4.セグメント情報(コンシューマ機器)

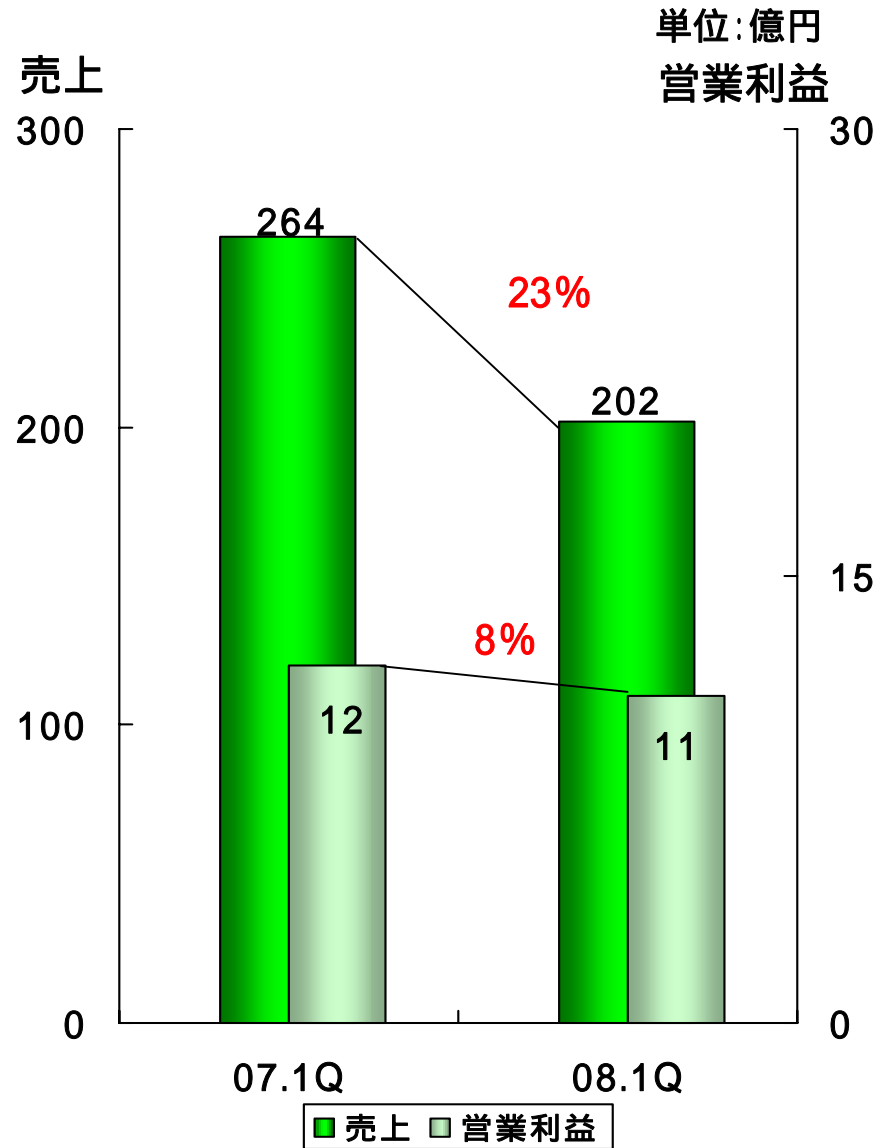


対前年伸び率(連結・金額)	2008.1Q
コンシューマ機器	4%

コンシューマPC(アップルiPOD等)の売上を除いた伸び率は、3%になります。

対前年伸び率(単体・金額)	2008.1Q
IJPカートリッジ	+1%

4-5.セグメント情報(産業機器)



目次

2008年 累計(1月～3月)

第1四半期の業績 P 2～9

2008年 業績予想 P 10～15

参考資料 P 16～25

5. 業績予想(前年比較)

前回公表値の変更はございません。

単位:億円

	2007年実績			2008年計画			増減		
	上期	下期	実績	上期	下期	年間	上期	下期	年間
売上高	4,277	4,774	9,051	4,410	4,840	9,250	+133	+66	+199
(率)	(4.0%)	(4.2%)	(4.1%)	(3.2%)	(4.1%)	(3.7%)	(0.8%)	(0.1%)	(0.4%)
営業利益	170	199	369	140	200	340	30	+1	29
(率)	(4.1%)	(4.1%)	(4.1%)	(3.2%)	(4.1%)	(3.7%)	(0.9%)	(-)	(0.3%)
経常利益	175	194	369	140	200	340	35	+6	29
(率)	(2.3%)	(2.1%)	(2.2%)	(1.8%)	(2.3%)	(2.1%)	(0.6%)	(+0.2%)	(0.1%)
当期純利益	100	100	200	80	110	190	20	+10	10

6-1. 業績予想(セグメント別前年比較)

前回公表値の変更はございません。

		2007年実績			2008年計画			増減		
		上期	下期	年間	上期	下期	年間	上期	下期	年間
ドキュメントビジネス	売上	(1,742)	(1,715)	(3,457)	(1,798)	(1,780)	(3,578)	(+56)	(+65)	(+121)
	ITソリューション	(737)	(973)	(1,710)	(937)	(975)	(1,912)	(+200)	(+2)	(+202)
ビジネスソリューション	売上	2,479	2,688	5,167	2,735	2,755	5,490	+256	+67	+323
	営業利益	85	87	172	85	90	175	0	+3	+3
コンシューマ機器	売上	1,280	1,564	2,844	1,275	1,600	2,875	5	+36	+31
	営業利益	58	86	144	45	90	135	13	+4	9
産業機器	売上	518	522	1,040	400	485	885	118	37	155
	営業利益	27	26	53	10	20	30	17	6	23
合計	売上	4,277	4,774	9,051	4,410	4,840	9,250	+133	+66	+199
	営業利益	170	199	369	140	200	340	30	+1	29

6-2. 業績予想 (ビジネスソリューショントピックス)

ドキュメントビジネス

店舗用カラー複合機

“キヤノン S3500”



MFP

- ✓ 市場はカラー機は増加するものの、全体は前年を下回る傾向が続く。
- ✓ 当社では、中高速機を中心にセキュリティを中心にしたソリューション提案をさらに推進。

LBP

- ✓ 市場はMFPへの集約化、低価格化が進む。
- ✓ MFPと連動したトータルデバイス提案、パートナーの販売力強化により、カラー機は堅調に推移する。
- ✓ 市場稼働台数の増加に伴い、トナーカートリッジを含めたビジネス全般としては順調に推移。

保守サービス

- ✓ 単価下落傾向は続くものの、大型ロット案件もありドキュメントボリュームは増加し売上微増。
- ✓ キヤノンS&Sへのサービス一元化の効果が拠点統廃合等では出始める。

ITソリューション

4月発足のキヤノンITソリューションズ(株)がキヤノンソフトウェアとならんだ中核企業として業績に寄与。

6-3. 業績予想 (コンシューマ機器トピックス)

デジタル一眼レフカメラ

- ✓ 市場の拡大は継続。交換レンズも含めて引き続き好調持続。

新製品「EOS Kiss X2」発売でトップシェアをめざす。



EOS Kiss X2

コンパクトデジタルカメラ

- ✓ 当社は前年を上回る販売台数を目指す。
- ✓ 販売店間、メーカー間での競争激化が引き続き見込まれる。

家庭用プリンタ

- ✓ インクジェットプリンタは買い替えを中心とした市場の中、

前年を上回る台数の販売を目指す。

- ✓ ホームフォトプリント需要の増加により
消耗品売上も順調に増加。

売上伸率	コンシューマ機器	コンシューマ機器 (コンシューマPC除く)
上期	0%	+2%
年間	+1%	+4%

6-4.業績予想(産業機器トピックス)

半導体用機器

- ✓ 市場は前年と比較して台数、金額ともに減。
- ✓ 当社は台数が減少するものの、市場シェアを維持。

輸入商品

- ✓ MEMS、医療機器等、新規商品の開拓に注力。

放送用機器

- ✓ HD化の流れが年内は続き、伸びが期待できる。



DIGISUPER 86 AF

目次

2008年 累計(1月～3月)

第1四半期の業績 P 2～9

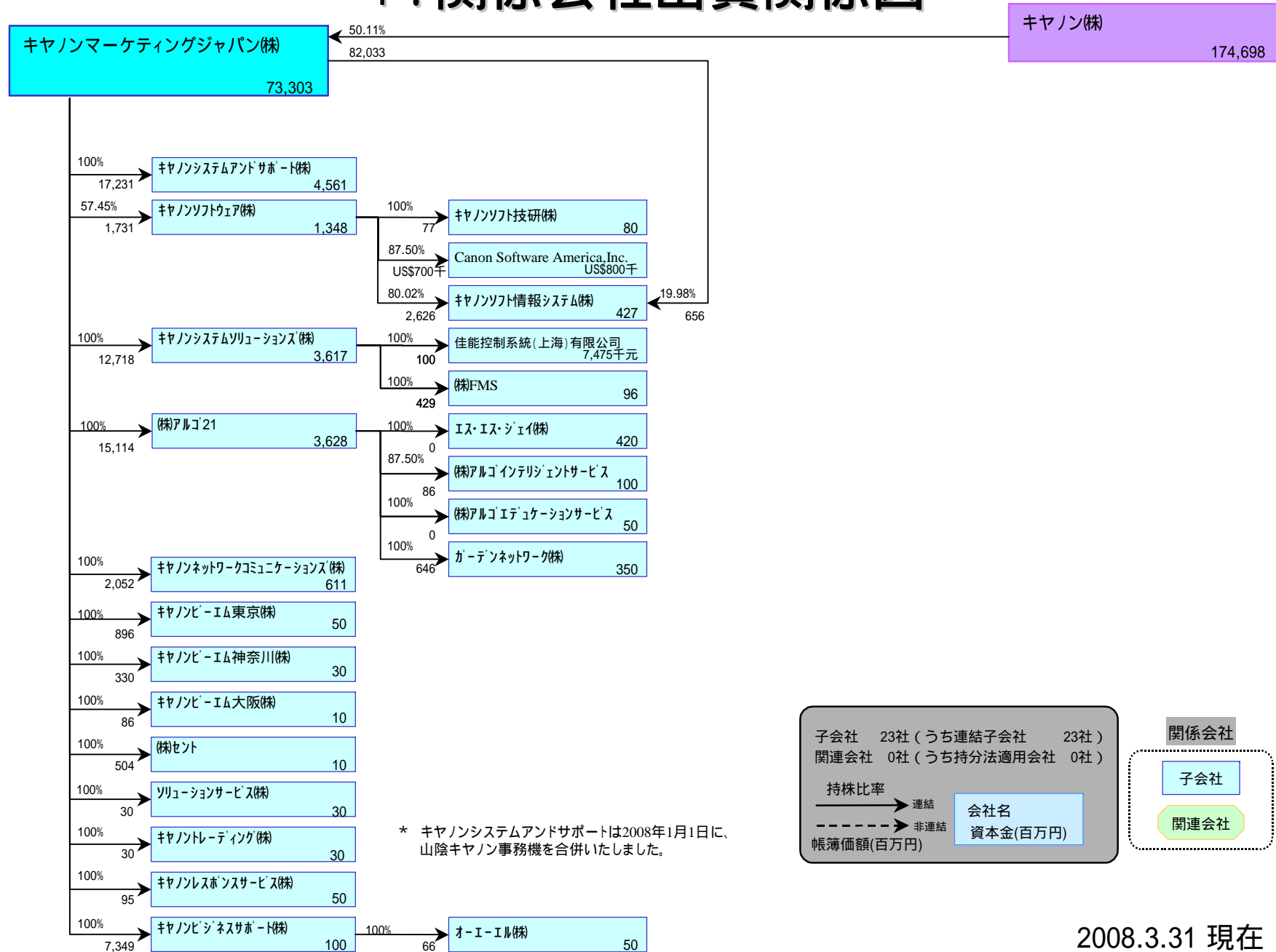
2008年 業績予想

P 10～15

参考資料

P 16～25

1. 関係会社出資関係図



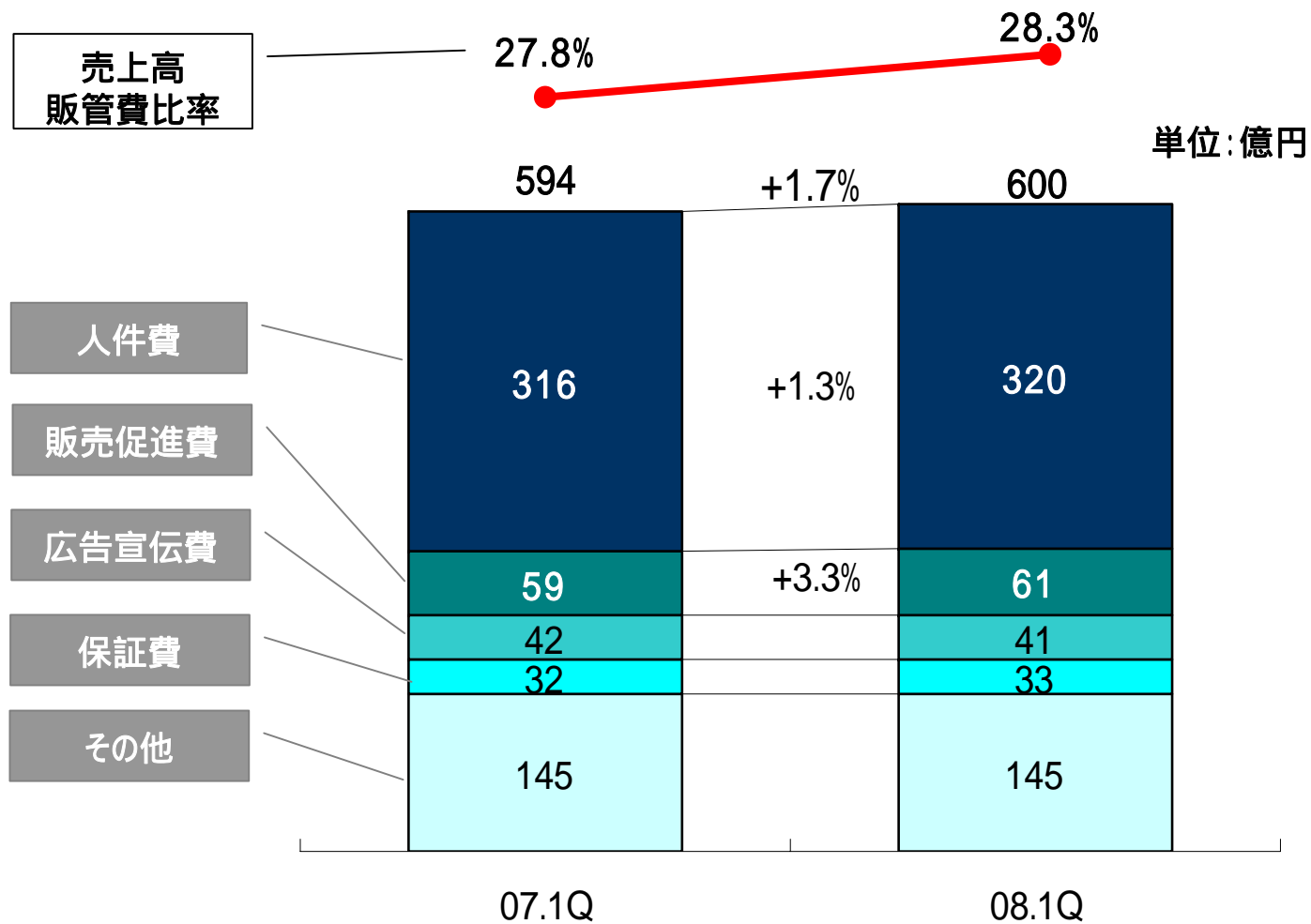
2. 主要関係会社実績

単位：億円

	2007年 1Q		2008年 1Q		増減	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
<ドキュメントビジネス>						
キヤノンシステムアンドサポート	285.8	(2.0%) 5.6	294.3	(2.6%) 7.6	+8.5	(+0.6%) +2.0
<ITソリューション>						
キヤノンソフトウェア	38.7	(4.7%) 1.8	48.4	(3.1%) 1.5	+9.7	(-1.6%) 0.3
キヤノンシステムソリューションズ	102.3	(8.0%) 8.2	124.3	(5.6%) 6.9	+22.0	(-2.4%) 1.3
キヤノンネットワークコミュニケーションズ	21.1	(7.1%) 1.5	25.6	(9.0%) 2.3	+4.5	(+1.9%) +0.8
アルゴ21	-	-	71.6	(11.9%) 8.5	+71.6	(+11.9%) +8.5
ITソリューション事業 各社 計	162.1	(7.1%) 11.5	269.9	(7.1%) 19.2	+107.8	(+0.0%) +7.7
<シェアードサービス>						
キヤノンビジネスサポート	60.6	(2.3%) 1.4	67.9	(3.1%) 2.1	+7.3	(+0.8%) +0.7

金額は連結消去前(のれん等消去前)のものです。

3. 販管費の内訳



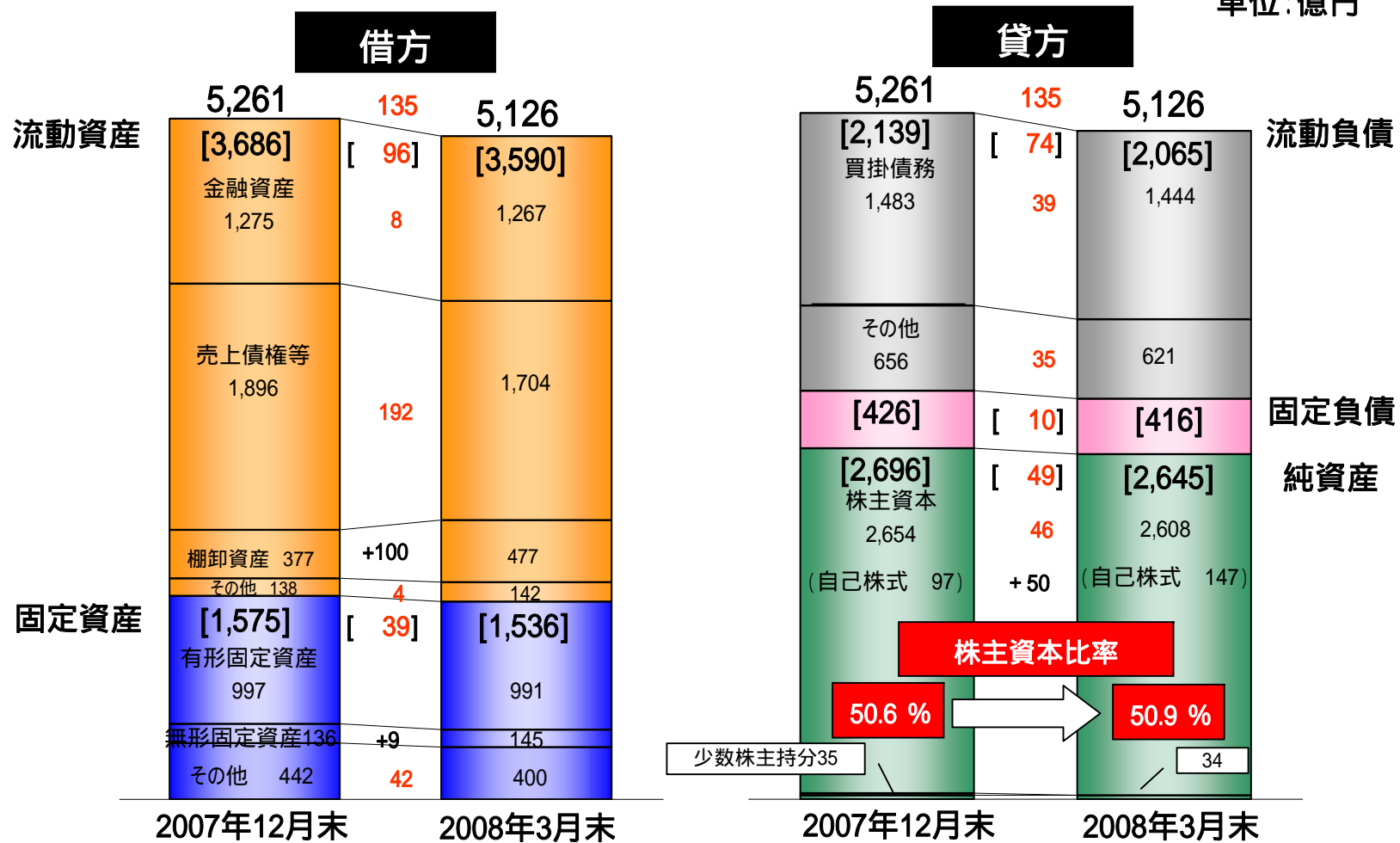
4. 営業外収支・特別損益の内訳

単位:億円

	2007年	2008年	増 減
	1Q	1Q	
[営業外収益]			
受取利息・配当金	1	3	+2
負ののれん償却額	2	-	2
雑収益・その他	2	3	+1
合計	5	6	+1
[営業外費用]			
棚卸資産廃却・評価下げ	5	3	2
雑損失	1	1	0
合計	6	4	2
[特別利益]			
合計	0	0	0
[特別損失]			
固定資産売却損	1	1	0
グループ統合関連費用	-	2	+2
関係会社本社移転関連費用	-	1	+1
その他	0	2	+2
合計	1	6	+5

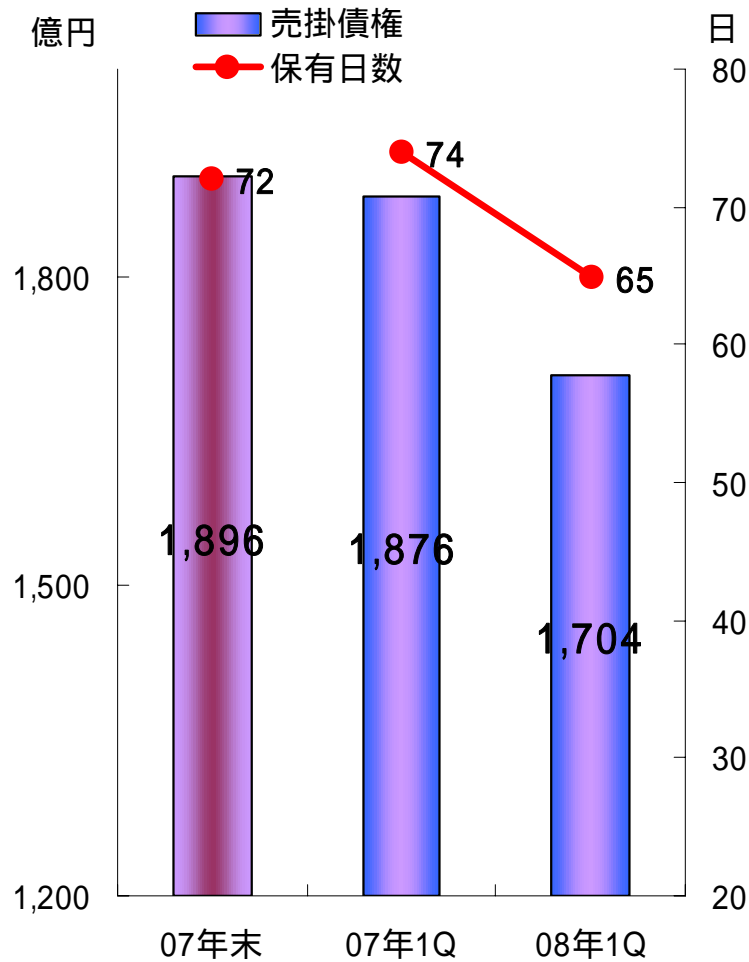
5.比較貸借対照表

単位:億円

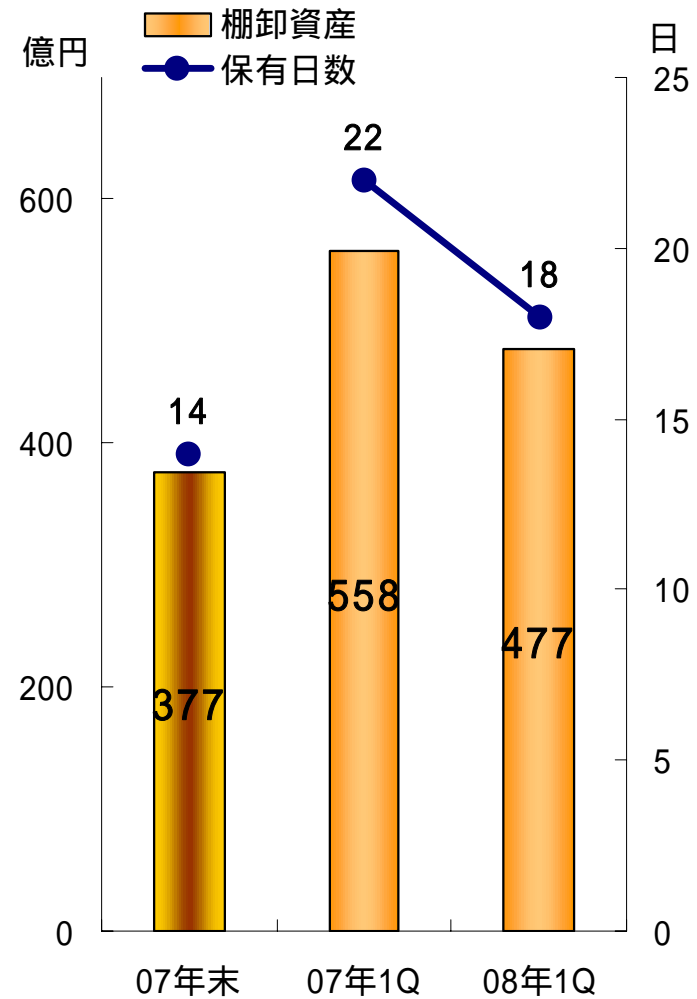


6. 流動資産の状況

売掛債権



棚卸資産



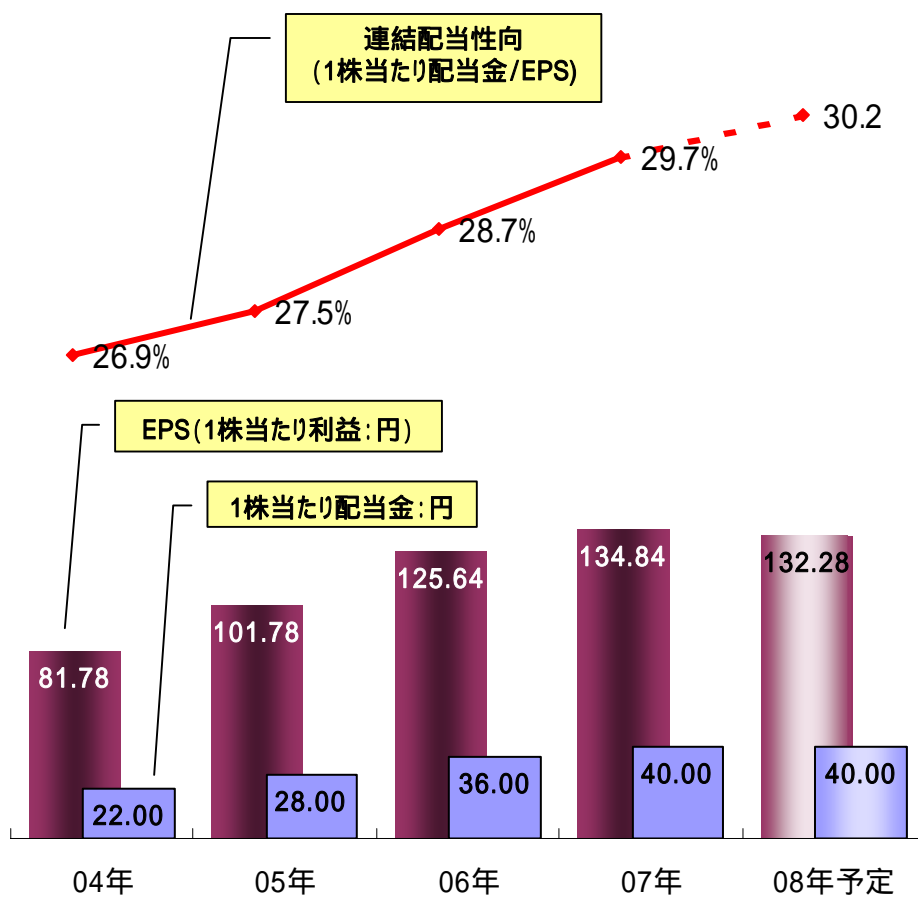
7. 比較連結キャッシュ・フロー

単位: 億円

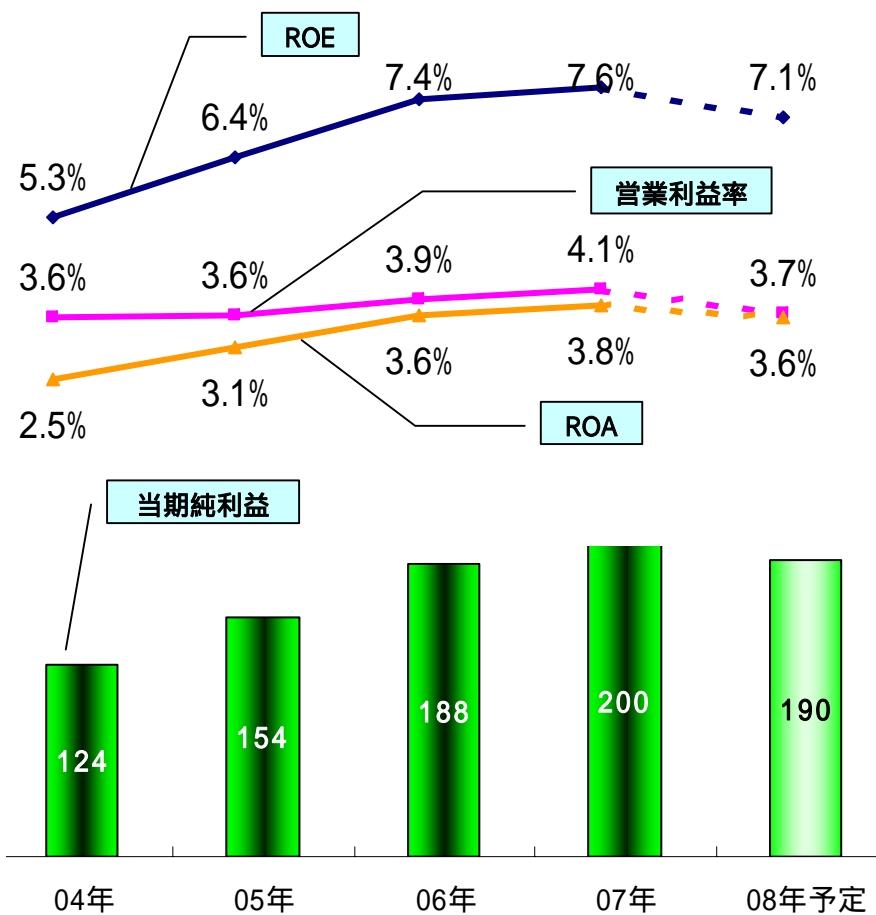
	2007年 1Q	2008年 1Q	増 減
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前当期純利益	93	73	20
減価償却費	27	31	+4
売上債権の増減	70	192	+122
棚卸資産の増減	38	100	62
仕入債務の増減	160	39	+121
法人税等の支払額	73	87	14
その他増減	27	6	21
合計	54	76	+130
投資活動によるキャッシュ・フロー	93	1	+92
フリー・キャッシュ・フロー	147	75	+222
財務活動によるキャッシュ・フロー	28	84	56
現金及び預金の期首残高	1,083	1,172	+89
現金及び現金同等物の期末残高	908	1,163	+255

8. 連結財務指標推移

配当関連指標推移



主要財務指標推移



9.主要新製品発売状況

		2008年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
ビジネス ソリューション	MFP	Satera MF4270 / MF4010	Color imageRUNNER iR C4080 他4種	S3500			
	LBP	Satera LBP3310他2種	Satera LBP5910F / LBP5910 / LBP5610				
	その他ドキュ メント機器		imagePROGRAF iPF605	image PRESS C6000	imageP ROGRAF iPF720		
	ITサービス		認証・暗号化セキュ リティツール「CompuSec SW Ver.5」 ハンディターミナル2 種	総合セキュリティソフト「ESET Smart Security」企業向けライセンス、 教育機関向けライセンス スパムメール対策アプ ライアンス「SpamChecker」			
コンシューマ機器	デジタルカメラ		PowerShot A590IS 他3種	EOS Kiss X2 IXY DIGITAL 20IS	IXY DIGITAL 3種		
	ビデオ		iVIS HF10 他5機種	DVD ライター ‘DW100’		HDビデオカメラレコーダー XL H1S / XL H1A	
	IJP		PIXUS MX850/iP2600				

Canon

キヤノンマーケティングジャパングループ